

昭和六十年 日本医史学会新潟支部総会

日時 昭和六十年十二月十四日

場所 浄光寺事務所

演題

一、第三十四回アメリカ歯科医学史学会出席報告
本間 邦 則

二、分水町にある医師の建立した良寛詩歌碑と関係医師許伝
藤井 正 宣
(日本歯大新潟)

三、陸軍三等軍医正松本繁正とその著「臨床的血液検査法」
会 田 恵
(分水町)

四、新潟医学校教師とくに外国人教師のその後の調査結果報告
蒲 原 宏
—新大医学部七十五年史に関連して—
(県立ガンセンター)

五、洋学者地域別一覧表
長谷川 一 夫
(与板)

第二十一回労働衛生史研究会プログラム(日本産業衛生学会)

日時 昭和六十年(一九八五)八月三十一日(土)

一四・〇〇〜一七・〇〇

会場 京都工場保健会

京都市中京区西ノ京北壺井町六七

プログラム

一、一九五〇年代における大阪六事業所の労働衛生事情
菊川 縫 子
(日立造船堺)

二、京都の労災・職業病闘争
藤田 幸 子
—南病院とじん肺患者同盟の活動—
(同志社大・人文研)

三、明治政府の労働者保護に対する態度について
福留 祥 子
—明治中期(明治二十年代)—
(関西大・社会学部)

四、有機溶剤暴露防止技術の発達過程に関する事例研究
千田 忠 男
(杏林大・医・衛生)

五、職場騒音の評価についての考え方の推移
三浦 豊 彦
(労研)